

**平成30年度木津川市一般会計
補正予算第3号について（概要）**

総務部財政課

平成30年度補正予算第3号は、国の施策・制度への対応による施策の充実や、7月豪雨により被災した公共土木施設の本復旧工事費等に加え、次年度以降の事業展開を見据えた更なるごみの減量と再資源化に向けた基金造成を行うなど、重点施策の推進と早期の災害復旧を図るための予算を計上するものである。

予算案の主な概要

1 補正予算の規模

補正前 284億2,085万8,000円

補正額 1億2,422万8,000円 (0.4%増)

補正後 285億4,508万6,000円

2 予算の内容

【主な歳入】

◎利子割交付金	△800万0,000円減
◎配当割交付金	△1,400万0,000円減
◎ゴルフ場利用税交付金	△1,400万0,000円減
◎自動車取得税交付金	△600万0,000円減
◎地方特例交付金	117万0,000円増
◎地方交付税・普通交付税	2億2,505万0,000円増
◎分担金及び負担金	
農地災害復旧事業費分担金	100万0,000円
◎国庫支出金	
子どものための教育・保育給付費国庫負担金	354万8,000円増
公共土木施設災害復旧費国庫負担金	733万7,000円
社会保障・税番号制度システム整備事業費国庫補助金	136万2,000円増
◎府支出金	
子どものための教育・保育給付費府負担金	158万1,000円増
農林水産業施設災害復旧費補助金	929万8,000円
不登校児童生徒支援モデル事業費府委託金	470万0,000円

◎寄附金	
ふるさと寄附金	832万0,000円増
社会教育費寄附金	200万0,000円
◎繰入金	
介護保険特別会計繰入金	1,796万5,000円
財政調整基金繰入金	△2億2,586万2,000円減
◎市債	
災害復旧事業債	3,720万0,000円
臨時財政対策債	6,837万3,000円増

【主な歳出】

◎国の施策・制度への対応による施策の充実	
女性活躍推進等に対応した住民票等への記載事項の充実	
(基幹業務システム維持管理事業費、住民基本台帳ネットワークシステム事業費)	136万2,000円
生活保護基準額等見直しに対応したシステム改修	
(基幹業務システム維持管理事業費)	162万0,000円
事業所認可に伴う家庭的保育給付費	716万5,000円
◎災害復旧費	
農地災害復旧事業費	542万0,000円
農業用施設災害復旧事業費	1,027万2,000円増
道路橋りょう災害復旧事業費	3,400万0,000円増
都市公園災害復旧事業費	800万0,000円増
◎次年度以降の事業展開のために	
循環型社会推進基金元金積立金	2,258万5,000円
家庭系可燃ごみ有料化財源活用事業（先行実施分）	
(リサイクル実践事業費、資源ごみ・リサイクル・減量化事業費)	311万1,000円
小中学校児童生徒数増加対応備品購入費	
(城山台小学校管理事業費、木津中学校管理事業費)	1,000万6,000円
◎事業の進捗等に伴う予算執行計画の見直し	
ポータルサイト加入拡充等による ふるさと納税の促進	
(ふるさと応援促進事業費)	485万8,000円増
中央・加茂・山城図書館図書購入費	200万0,000円増
◎緊急事案対応	
幼稚園・小学校施設修繕費	
(小学校費施設管理事業費、幼稚園費施設管理事業費)	541万0,000円増

科 所 事 市 総 合 計 (基本 計 の 位 置 付 け)	記 載 例	項		目	
当該補正予算において、新たに予算事業名称を作成したもの を「新規」とし、それ以外のものは、原則、「継続」としています。					
事 業 期 間			新規・継続		
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他
補 正 前					
補 正 額					
補 正 後					
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	金額の表記は、原則として、費目ごとの補正額を記載し、()内に 補正後の予算額を記載していますが、予算の使途を明確にするた め、事項ごとに費目ごとの金額を記載している場合もあります。そ の場合は、その事項に相当する補正後の金額を()内に記載して います。				
主な特定財源					
政策を必要と する背景及び 提案の経緯					
市 民 参 加 の 状 況	年度によって変わるものではない当該事業の基本情報を記し ています。 (補正予算の特徴等を記しているものではありません。)				
将 来 に わ た る 効 果 等					

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	財政管理費
所 管	総務部 財政課					
事 業	73 基金管理事業費					
市 総 合 計 (基本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間			新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	155,647				154,847	800
補 正 額	21,272				21,272	
補 正 後	176,919				176,119	800
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	木津川市ふるさと応援基金元金積立金:△1,313千円減(11,687千円) ふるさと納税ポータルサイトの拡充や、記念品調達及び発送業務の民間委託に伴う、ふるさと応援促進事業費への寄附金の充当による。 循環型社会推進基金元金積立金:22,585千円皆増 ごみの減量と再資源化を進め、次世代に豊かな自然環境を継承する事業の推進を図るため、木津川市循環型社会推進基金を設置する。					
主な特定財源	ふるさと寄附金:△1,313千円、家庭系可燃ごみ処理手数料:22,585千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	決算剰余金の基金への積立、基金運用による利子収入の基金への積立や事業への活用、あるいは事業実施に際して特定目的基金が有効活用できるよう、寄附金や財産収入などを活用して積立を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成30年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	企画費
所 管	マチオモイ部 学研企画課					
事 業	3526 ふるさと応援促進事業費					
市 総 合 計 画 (基本計画) の 位 置 付 け	7章3【まちづくりへの参画と協働の創造】新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間	平成24年度から			新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国 庫	府	市債	その他の	一般財源
補 正 前	4,775					4,775
補 正 額	4,858				9,633	△ 4,775
補 正 後	9,633				9,633	
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>記念品:△2,301千円減(1,237千円)、通信運搬費:△219千円減(663千円)、ふるさと納税インターネット申込等委託料:7,378千円増(7,544千円)</p> <p>ふるさと納税ポータルサイトの拡充による寄附件数、金額の増加を図るとともに、記念品調達及び発送業務の民間委託を行うため、所要の補正を行う。</p> <p>(委託料の内訳) サイト掲載及び委託料2,097千円、記念品代4,487千円、郵送料794千円</p>					
主な特定財源	ふるさと寄附金:9,633千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	寄附者への寄附金額に応じた市の魅力を発信する記念品の贈呈や、クレジット納税などに取り組み、ふるさと納税寄附件数の増加を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	支所及び出張所費
所 管	総務部 総務課					
事 業	3252 加茂支所管理事業費					
市 総 合 計 画 (基本計画) の 位 置 付 け	7章3【まちづくりへの参画と協働の創造】新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国 庫	府	市債	その他の	一般財源
補 正 前	10,684					10,684
補 正 額	1,854					1,854
補 正 後	12,538					12,538
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>【支所事務見直し対応経費】 消耗品費:46千円皆増、機械警備委託料:29千円増(353千円)、電気設備改修工事費:235千円皆増、機械器具購入費:76千円皆増 ※宿日直業務廃止に伴う機械警備体制の変更や、駐車場照明灯タイマースイッチと時間外電話応答機器の導入 【加茂支所屋上防水改修事業】 設計委託料:1,468千円皆増 3階福祉ゾーン雨漏り発生に伴い、平成31年度での屋根防水改修工事に向けた設計を行う。</p>					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	来庁者の利便性や安全性を確保するとともに、庁舎における快適な執務環境を維持し、円滑な事務の執行を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等	保守管理業務の一括発注等により、維持管理経費の削減を図る。					

平成30年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	支所及び出張所費
所 管	総務部 総務課					
事 業	3253 山城支所管理事業費					
市 総 合 計 画 (基本計画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国 庫	府	市債	その他の	一般財源
補 正 前	5,380					5,380
補 正 額	134					134
補 正 後	5,514					5,514
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	消耗品費:16千円皆増、電気設備改修工事費:42千円皆増、機械器具購入費:76千円皆増 【支所事務見直し対応経費】 ※宿日直業務廃止に伴う駐車場照明灯タイマースイッチと時間外電話応答機器の導入					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	来庁者の利便性や安全性を確保するとともに、庁舎における快適な執務環境を維持し、円滑な事務の執行を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等	保守管理業務の一括発注等により、維持管理経費の削減を図る。					

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	支所及び出張所費
所 管	総務部 総務課					
事 業	3613 山城支所別館管理事業費					
市 総 合 計 画 (基本計画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国 庫	府	市債	その他の	一般財源
補 正 前	1,363					1,363
補 正 額	73					73
補 正 後	1,436					1,436
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	電気設備改修工事費:73千円皆増 【支所事務見直し対応経費】 ※宿日直業務廃止に伴う機械警備機器の撤去と、玄関庇照明灯タイマースイッチ導入					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	来庁者の利便性や安全性を確保するとともに、庁舎における快適な執務環境を維持し、円滑な事務の執行を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等	保守管理業務の一括発注等により、維持管理経費の削減を図る。					

平成30年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	電子計算費
所 管	マチオモイ部 学研企画課					
事 業	209 基幹業務システム維持管理事業費					
市 総 合 計 画 (基本計画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	136,539	7,472				129,067
補 正 額	2,108	930				1,178
補 正 後	138,647	8,402				130,245
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>電算システム変更委託料:2,108千円増(16,512千円) 【個人番号カード等記載事項充実(旧姓記載)】 住民登録システム改修:119,880円(国庫10/10) 【制度改正対応】 国民年金システム改修:367,740円 生活保護システム改修:1,620,000円(国庫1/2)</p>					
主 な 特 定 財 源	社会保障・税番号制度システム整備事業費国庫補助金:120千円、生活困窮者自立支援費国庫補助金:810千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	京都府・市町村共同開発システムなどの基幹系業務システムを安定的に稼働させ、行政運営の効率化を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	総務費	項	戸籍住民基本台帳費	目	戸籍住民基本台帳費
所 管	市民部 市民課					
事 業	465 住民基本台帳ネットワークシステム事業費					
市 総 合 計 画 (基本計画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	34,180	14,341			15,065	4,774
補 正 額	1,242	1,242				
補 正 後	35,422	15,583			15,065	4,774
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>電算システム変更委託料:1,242千円増(5,757千円) 【個人番号カード等記載事項充実(旧姓記載)】 住民基本台帳ネットワークシステム改修:1,242,000円(国庫10/10)</p>					
主 な 特 定 財 源	社会保障・税番号制度システム整備事業費国庫補助金:1,242千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	住民基本台帳ネットワークの厳正な管理に努める。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成30年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費
所 管	健康福祉部 こども宝課					
事 業	3697 施設型給付地域型保育給付事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事 業 期 間	平成29年度から			新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,164,242	399,050	243,689		84,927	436,576
補 正 額	7,165	3,548	1,581			2,036
補 正 後	1,171,407	402,598	245,270		84,927	438,612
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>家庭的保育給付費:7,165千円皆増 平成30年7月25日付けで家庭的保育事業所を認可したことに伴い、所要の補正を行う。 (認可施設の概要) 所在地:梅美台6丁目、認可定員:5人(0歳児1人、1歳児2人、2歳児2人)</p>					
主な特定財源	子どものための教育・保育給付費国庫負担金:3,548千円、子どものための教育・保育給付費府負担金:1,581千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	子どもの健やかな成長のために適切な環境が等しく確保されることを目的として、民間保育所・認定こども園・保護者等への給付を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	リサイクル研修ステーション運営費
所 管	市民部 まち美化推進課					
事 業	1441 リサイクル実践事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	6章2 【環境と調和した持続可能なまちの創造】 環境負荷を低減する生活環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,529					1,529
補 正 額	252					252
補 正 後	1,781					1,781
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>講師謝礼:20千円増(120千円)、消耗品費:232千円増(583千円) 【家庭系可燃ごみ有料化財源活用事業(先行実施分)】 ダンボール箱コンポスト講習会について、当初の開催計画(4回)に加え、10月(1回)、11月(1回)、12月(1回)、3月(1回)に市内公共施設(中央交流会館、東部交流会館、加茂文化センター、アスピアやましろを予定)で開催するため、所要の補正を行う。</p>					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	廃棄物減量等推進員の会を中心として、講習会等を行うことにより環境保全やごみの減量化の推進を図る。					
市民参加の状況	廃棄物減量等推進員					
将来にわたる効果等						

平成30年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	衛生費	項	清掃費	目	塵芥処理費
所 管	市民部 まち美化推進課					
事 業	1473 資源ごみ・リサイクル・減量化事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	6章2【環境と調和した持続可能なまちの創造】環境負荷を低減する生活環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	58,179		10,500		27,608	20,071
補 正 額	2,859				△ 22,585	25,444
補 正 後	61,038		10,500		5,023	45,515
補 正 予 算 額 の主な内訳	<p>消耗品費:634千円増(27,283千円)、機械器具購入費:875千円皆増、ごみ収集拠点設置等補助金:1,350千円皆増</p> <p>【家庭系可燃ごみ有料化財源活用事業(先行実施分)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ※不法投棄等監視カメラ貸与事業(ソーラー式1台、バッテリー式1台を購入) ※ごみ収集拠点設置等補助金(5世帯未満上限額65,000円×10件分、5世帯以上上限額140,000円×5件分) ※獣害防止ネット配布事業(大・中を各100枚購入) ※雑紙袋配布事業(1,000枚購入) 					
主な特定財源	家庭系可燃ごみ処理手数料:△22,585千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	古紙、容器包装廃棄物等を再資源化することにより、ごみの減量化及び処理コスト削減、資源としての有効利用促進を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
所 管	マチオモイ部 農政課					
事 業	1533 農業振興単費事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	840				12	828
補 正 額	172					172
補 正 後	1,012				12	1,000
補 正 予 算 額 の主な内訳	<p>京都府野菜等経営安定対策事業負担金:172千円増(222千円)</p> <p>公益社団法人京のふるさと産品協会が事業主体となり、野菜や花、豆などの生産農家の経営の安定を目指して、あらかじめ、生産者、JA、行政が資金を拠出して積み立てておき(資金造成)、農産物の市場価格の低落時に補給金を交付することにより、生産者の継続的生産意欲を促進し、生産を確保・拡大とともに、供給を安定させることを目的とするもの。</p> <p>対象品目である万願寺とうがらしの今年度出荷予定数量の増加により、保証基準単価を下回った際に必要となる補給金の原資に不足が生じることから、追加の資金造成に必要な費用を負担するため、所要の補正を行う。</p> <p>追加負担総額:1,179,783円(府589,891円、市221,209円、JA73,736円、生産者294,947円)</p>					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	農業関係団体の事業を支援し、農業振興の活性化を図る。					
市民参加の状況	地元農家実行組合が主体となり、定期的に農家が共同で防除作業を実施する。					
将来にわたる効果等						

平成30年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
所 管	建設部 建設課					
事 業	1773 道路新設改良事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	5章1【連携を強め地域を支えるネットワークの創造】道路交通ネットワークの整備・充実					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	27,786				25,000	2,786
補 正 額	1,700					1,700
補 正 後	29,486				25,000	4,486
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>支障物件等移設補償費:1,700千円皆増 ※市道加1-1号線道路改良工事(国道163号海住山寺口交差点付近)に伴う電柱移設(NTT及び関西電力)</p>					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	市内道路の排水対策、舗装改良等を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	消防費	項	消防費	目	非常備消防費
所 管	総務部 危機管理課					
事 業	1925 消防団運営事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章1【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	70,254				18,318	51,936
補 正 額	1,432				1,431	1
補 正 後	71,686				19,749	51,937
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>消防団員公務災害補償費:1,432千円増(1,504千円) ※操法練習中に発生したケガ等にかかる公務災害補償費(3人分)</p>					
主な特定財源	消防団員公務災害補償金受入金:1,431千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	地域住民の安全確保、安心のまちづくりを推進する。					
市民参加の状況	若手消防団員、女性部団員等の人材確保					
将来にわたる効果等						

平成30年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3712 オリンピック・パラリンピック教育推進事業費					
市 総 合 計 画 (基本 計 画) の 位 置 付 け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間	平成29年度から			新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国 庫	府	市債	その他の	一般財源
補 正 前						
補 正 額	480		480			
補 正 後	480		480			
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>講師謝礼:118千円皆増、費用弁償:65千円皆増、消耗品費:222千円皆増、通信運搬費:10千円皆増、バス借上料:65千円皆増</p> <p>京都府オリンピック・パラリンピック教育推進事業の指定校として、京都府教育委員会から相楽小学校、木津川台小学校、上狛小学校及び山城中学校が指定を受けたことに伴い、所要の補正を行う。</p>					
主 な 特 定 財 源	オリンピック・パラリンピック教育推進事業費府委託金:480千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	オリンピック・パラリンピックそのものについての学びやオリンピック・パラリンピックを通じた学びにより、「スポーツの力」を実感させるとともに、一人ひとりに豊かな「スポーツごころ」を育み、2020年以降のスポーツ文化の広がりに繋げる。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2033 施設管理事業費					
市 総 合 計 画 (基本 計 画) の 位 置 付 け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国 庫	府	市債	その他の	一般財源
補 正 前	169,650				143,504	26,146
補 正 額	4,010					4,010
補 正 後	173,660				143,504	30,156
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>修繕料:4,010千円増(30,431千円)</p> <p>※相楽小学校北校舎・南校舎雨漏り修繕、木津川台小学校体育館雨漏り修繕、南加茂台小学校体育館雨漏り修繕、木津小学校北校舎非常階段爆裂等修繕、高の原小学校枯れ松伐採</p>					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	小学校教育施設の維持管理及び改修を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成30年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3585 城山台小学校管理事業費					
市 総 合 計 画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間	平成26年度から			新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	15,968					15,968
補 正 額	8,491					8,491
補 正 後	24,459					24,459
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	学校備品購入費:8,491千円増(8,951千円) ※児童数180名、5クラス増見込による					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	小学校の管理運営					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2161 木津中学校管理事業費					
市 総 合 計 画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	15,979					15,979
補 正 額	1,515					1,515
補 正 後	17,494					17,494
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	学校備品購入費:1,515千円増(2,048千円) ※生徒数50人、1クラス増見込による					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	中学校の管理運営					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成30年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	幼稚園費	目	幼稚園費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2245 施設管理事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	5,488					5,488
補 正 額	1,400					1,400
補 正 後	6,888					6,888
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	修繕料:1,400千円増(5,419千円) ※高の原幼稚園犬走り側溝沈下修繕					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	幼稚園施設の管理、修繕等を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費
所 管	教育部 社会教育課					
事 業	2354 中央図書館運営事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章3 【豊かな心を育む教育・文化の創造】生涯にわたる学習機会の充実					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	31,262				18	31,244
補 正 額	1,000				1,000	
補 正 後	32,262				1,018	31,244
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	図書等購入費:1,000千円増(6,650千円) ※篤志者からの寄附金受領による					
主な特定財源	社会教育指定寄附金:1,000千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	生涯学習の中核施設として市民の役に立つ図書館を目指し、資料の収集・貸出を中心に図書館サービスを推進する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成30年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費
所 管	教育部 社会教育課					
事 業	2355 加茂図書館運営事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章3 【豊かな心を育む教育・文化の創造】生涯にわたる学習機会の充実					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	16,380				2	16,378
補 正 額	500				500	
補 正 後	16,880				502	16,378
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	図書等購入費:500千円増(4,000千円) ※篤志者からの寄附金受領による					
主な特定財源	社会教育指定寄附金:500千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	生涯学習の中核施設として市民の役に立つ図書館を目指し、資料の収集・貸出を中心に図書館サービスを推進する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費
所 管	教育部 社会教育課					
事 業	2356 山城図書館運営事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章3 【豊かな心を育む教育・文化の創造】生涯にわたる学習機会の充実					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	13,202				7	13,195
補 正 額	500				500	
補 正 後	13,702				507	13,195
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	図書等購入費:500千円増(4,000千円) ※篤志者からの寄附金受領による					
主な特定財源	社会教育指定寄附金:500千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	生涯学習の中核施設として市民の役に立つ図書館を目指し、資料の収集・貸出を中心に図書館サービスを推進する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成30年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	教育費	項	社会教育費	目	文化財保護費
所 管	教育部 文化財保護課					
事 業	2649 市内遺跡発掘調査事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	1章1 【個性を活かした魅力ある地域文化の創造】歴史・文化の保全・活用					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	4,163	1,600	800			1,763
補 正 額	223	△ 100	△ 50		240	133
補 正 後	4,386	1,500	750		240	1,896
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>社会保険料:△16千円減(269千円)、臨時職員賃金:△551千円減(1,618千円) ※国庫補助採択を受けた歴史文化基本構想策定事業費で対応するため、臨時職員1人分を減額するもの。 原稿執筆謝礼:90千円皆増、印刷製本費:700千円増(1,253千円) ※鹿背山城跡総合調査報告書(史料調査編)の刊行(500冊)</p>					
主な特定財源	国宝重要文化財等保存整備費国庫補助金:△100千円、文化財緊急保存費府補助金:△50千円、文化財図書売扱収入:240千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	市内の周知された遺跡の中で、今後開発の恐れが高い地域における遺跡の確認や緊急に発生する小規模開発などに対応した発掘調査を実施する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	保健体育費	目	学校給食費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2494 木津学校給食センター管理運営事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続	継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	151,857					151,857
補 正 額	1,782					1,782
補 正 後	153,639					153,639
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>機械借上料:1,782千円皆増 ※ボイラー(2基)の故障に伴う緊急対応</p>					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	給食環境の整備を進め、学校給食を生きた教材として食育の推進を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成30年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	災害復旧費	項	農林水産業施設災害復旧費	目	農地災害復旧費
所 管		建設部 建設課				
事 業	2497	農地災害復旧事業費				
市 総 合 計 画 (基本計画) の 位 置 付 け		2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築				
事 業 期 間				新規・継続		
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他の財源	一般財源
補 正 前	1					1
補 正 額	5,420		2,000	900	1,000	1,520
補 正 後	5,421		2,000	900	1,000	1,521
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳		事業費支弁需用費:120千円増(121千円)、災害復旧工事費:4,500千円皆増、工事材料費:800千円皆増 【7月豪雨災害復旧】 ※梅谷上ノ平法面崩壊災害復旧工事費:4,500千円(うち補助事業費4,000千円)				
主な特定財源		農地災害復旧事業費分担金:1,000千円、農地災害復旧費府補助金:2,000千円、農林水産業施設災害復旧事業債:900千円				
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯		被災した農地の迅速な復旧及び再度の災害を防止する。				
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	災害復旧費	項	農林水産業施設災害復旧費	目	農業用施設災害復旧費
所 管		建設部 建設課				
事 業	2501	農業用施設災害復旧事業費				
市 総 合 計 画 (基本計画) の 位 置 付 け		2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築				
事 業 期 間				新規・継続		
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他の財源	一般財源
補 正 前	10,001					10,001
補 正 額	10,272		5,850	2,800		1,622
補 正 後	20,273		5,850	2,800		11,623
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳		事業費支弁需用費:272千円増(273千円)、災害復旧工事費:9,500千円増(19,500千円)、工事材料費:500千円皆増 【7月豪雨災害復旧】 ※加茂町北 小松本農道法面崩壊災害復旧工事費:4,500千円(うち補助事業費4,000千円) ※加茂町奥畠 北山農道法面崩壊災害復旧工事費:5,000千円(うち補助事業費4,500千円) (参考:予備費対応分) ※加茂町奥畠 北山農道倒木伐採応急復旧工事費:500千円(補助事業費)				
主な特定財源		農業用施設災害復旧費府補助金:5,850千円、農林水産業施設災害復旧事業債:2,800千円				
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯		被災した農林水産業施設の迅速な復旧及び再度の災害を防止する。				
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成30年度一般会計補正予算第3号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	災害復旧費	項	公共土木施設災害復旧費	目	道路橋りょう災害復旧費
所 管	建設部 管理課					
事 業	2513 道路橋りょう災害復旧事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	28,540					28,540
補 正 額	34,000	7,337		25,600		1,063
補 正 後	62,540	7,337		25,600		29,603
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>災害復旧工事費:34,000千円増(62,539千円) 【7月豪雨災害復旧】 ※市道加2106号線道路災害復旧工事費:5,000千円(うち補助事業費5,000千円) ※市道山102号稻葉線道路災害復旧工事費:6,000千円(うち補助事業費6,000千円) ※奥畠里道災害復旧工事費:16,000千円(単独) 【その他災害復旧】 ※奥畠里道災害復旧工事費(平成29年災害):7,000千円(単独)</p>					
主な特定財源	公共土木施設災害復旧費国庫負担金:7,337千円、公共土木施設災害復旧事業債:25,600千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	被災した公共土木施設の迅速な復旧及び再度の災害を防止する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	災害復旧費	項	公共土木施設災害復旧費	目	都市公園災害復旧費
所 管	建設部 管理課					
事 業	3713 都市公園災害復旧事業費					
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	2,907					2,907
補 正 額	8,000			7,900		100
補 正 後	10,907			7,900		3,007
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>災害復旧工事費:8,000千円増(10,907千円) 【7月豪雨災害復旧】 ※梅美台公園築山災害復旧工事費:8,000千円(単独)</p>					
主な特定財源	公共土木施設災害復旧事業債:7,900千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	被災した都市公園施設の迅速な復旧及び再度の災害を防止する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成30年度 一般会計補正予算第3号繰越明許費の概要

(単位:千円)

款	項	目	事業名	繰越額	財源内訳					区分	金額	理由	担当課	区分
					国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源					
10 災害復旧費	2 公共土木施設災害復旧費	1 道路橋りょう災害復旧費	道路橋りょう災害復旧事業	23,000			22,100		900	15 工事請負費	23,000	平成30年7月豪雨による災害にかかる災害復旧工事において、設計完了後、業者の入札が早くても平成30年12月になると見込まれることから、年度内完了が困難であるため。 なお、復旧工事を予定していた前年度の被災箇所が、7月豪雨によって増破したため、今回の災害復旧工事と一括発注を行うことによって、早期復旧と事業費の抑制を図る。 【7月豪雨災害】 *奥畠里道災害復旧工事費:16,000千円 【平成29年台風21号による豪雨災害】 *奥畠里道災害復旧工事費(平成29年災害):7,000千円 【完成予定期日 平成31年9月30日】	管理課	新規
				23,000	0	0	22,100	0	900		23,000			

平成30年度普通交付税算定結果について

(単位:千円)

予算比較	算定結果 a	予算見込 b	a-b	備考
基準財政需要額	14,012,246	13,825,895	186,351	
基準財政収入額	8,620,602	8,596,169	24,433	
交付基準額	5,391,644	5,229,726	161,918	
臨時財政対策債	1,046,273	977,900	68,373	市債補正額
交付基準額+臨財債	6,437,917	6,207,626	230,291	
算定替縮減額(△)	△ 303,321	△ 295,570	△ 7,751	
縮減後交付基準額	5,088,323	4,934,156	154,167	
調整額(△)	△ 13,273	△ 84,156	70,883	
普通交付税交付額	5,075,050	4,850,000	225,050	地方交付税補正額
交付額+臨財債	6,121,323	5,827,900	293,423	

(単位:千円)

前年度比較	平成30年度 a	平成29年度 b	a-b	備考
基準財政需要額	14,012,246	13,766,438	245,808	
基準財政収入額	8,620,602	8,463,126	157,476	
交付基準額	5,391,644	5,303,312	88,332	
臨時財政対策債	1,046,273	992,310	53,963	
交付基準額+臨財債	6,437,917	6,295,622	142,295	
算定替縮減額(△)	△ 303,321	△ 190,585	△ 112,736	
縮減後交付基準額	5,088,323	5,112,727	△ 24,404	
調整額(△)	△ 13,273	△ 10,710	△ 2,563	
普通交付税交付額	5,075,050	5,102,017	△ 26,967	
交付額+臨財債	6,121,323	6,094,327	26,996	

(単位:千円)

一本算定との比較	合併算定替 a	一本算定 b	a-b	備考
基準財政需要額	14,012,246	13,270,127	742,119	
基準財政収入額	8,620,602	8,617,820	2,782	
交付基準額	5,391,644	4,652,307	739,337	
臨時財政対策債	1,046,273	1,178,968	△ 132,695	
交付基準額+臨財債	6,437,917	5,831,275	606,642	
算定替縮減額(△)	△ 303,321		△ 303,321	606,642×5/10
縮減後交付基準額	5,088,323	4,652,307	436,016	
調整額(△)	△ 13,273	△ 12,848	△ 425	
普通交付税交付額	5,075,050	4,639,459	435,591	
交付額+臨財債	6,121,323	5,818,427	302,896	